

令和4年度 第1回京丹後市スポーツ推進審議会会議録（公開用）

- ・ 会議名：令和4年度 第1回京丹後市スポーツ推進審議会
- ・ 開催日時：令和4年11月21日（月） 19時30分～21時10分
- ・ 開催場所：京丹後市大宮庁舎4階 第2,3会議室
- ・ 出席者：小谷順一委員（会長）、荒田義之委員（副会長）、小石原正志委員、田崎仁志委員、足立俊治委員、小森直子委員、吉岡美乃里委員、川口勝彦委員、安井國士委員、谷口正郎委員、杉本智委員、関利彦委員、
- ・ 事務局：松本明彦教育長、引野雅文教育次長、安達純生涯学習課長兼スポーツ推進室長、蒲田真穂主査、永岡大樹主事
- ・ 議題及び会議の公開又は非公開の別：公開
- ・ 傍聴人の数：0名
- ・ 発言等の内容（要旨）：以下のとおり

1. 委嘱状交付

2. 開会

3. あいさつ

教育長

みなさんこんばんは。ご多忙にもかかわらず審議会に出席いただき誠にありがとうございます。

教育委員会では、平成30年に策定した第2次京丹後市スポーツ推進計画に基づき様々なスポーツに関する施策に取り組んでいるところでございます。昨年度と一昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市内各地であらゆるスポーツの場が制限され、なかなか計画に沿った取り組みができない状況となっております。

今年に入りまして夏以降も全国的な感染症の広がりにより本市でも感染が急増する状況になりましたが、秋になり比較的落ち着いた状況となり、感染リスクに細心の注意を払いながらスポーツに関わる行事が従来に近い形で再開されていることを大変喜ばしく感じています。

市民の皆さんが気軽にスポーツに打ち込める日常が幸せであること、また、スポーツ

の重要性を改めて感じられたことと思います。この審議会は教育委員会が推進するスポーツ施策に関して調査、審議をいただく重要な会議です。本日は多くの事項を審議いただきます。よろしくおねがいします。

4. 自己紹介

各委員及び事務局員の自己紹介

5. 京丹後市スポーツ推進審議会役員を選出

京丹後市スポーツ推進審議会条例第4条の規定により「会長及び副会長は委員の互選によって定める」ことから、事務局提案による委員の互選により次の委員が選出された。

○会長：小谷順一委員

あいさつ

新しく2名の委員さんを迎え、会長としての任務を果たしていきたいと思います。先日、ある方と話していました。スポーツをしたいが、60歳、70歳まで仕事をしないといけない、仕事でしんどいのにはスポーツできないと言っていました。忙しいからこそスポーツに親しみ、ストレス発散すればより充実した人生が送れます。また、スポーツによって人とのつながりが生まれます。人のつながりはとても重要です。この会議でもいろんな人とつながりが持てます。このつながりを他の場所でも生かしていきたいと思います。2年間よろしくお願ひします。

○副会長：荒田義之委員

※議事録署名人の指名 田崎仁志委員

6. 説明・報告事項

(1) スポーツ推進審議会委員の任務について

①京丹後市スポーツ推進審議会条例 資料2

②京丹後市スポーツ推進審議会条例施行規則 資料3

事務局より説明を行った。

次のとおり質疑応答があった。

委員

スポーツ審議会委員の委嘱区分1号、2号はどこから来ているのか？

事務局

資料2のスポーツ推進審議会条例をご覧ください。第3条第2項の1号にスポーツに関する学識経験者、2号に関係行政機関の職員とあります。小学校体育連盟会長様と中学校体育連盟会

長様は、関係行政機関の職員ということで2号、その他の方々は学識経験者ということで1号になります。

(2) 第2次京丹後市スポーツ推進計画について

第2次京丹後市スポーツ推進計画・資料4・資料5・資料6

事務局より説明を行った。

次のとおり質疑応答があった。

会長

アンケートの回収率は、どの年代が特に少なかったのでしょうか。

事務局

最終とりまとめはこれからですので、正確な数字は出ていませんが、10月中旬の段階では、60代、70代の方からの回答が多かったです。回答率が低かったのは、20代、30代と、年齢が下がるにつれて回答率が低くなっています。20代の方からは2割しか回答がなく、60代、70代の方は約半数から回答をいただきました。

会長

スポーツに関心ある人から回答を得ているのかどうかかわからないが、50%の回収率はちょっと資料として弱いのではないのでしょうか。アンケートの内容は難しくないと思うのですが。回答は郵送ですか？

事務局

郵送回答は、料金受取人払いです。市が返信料金を負担して回答いただきました。

委員

来年度、審議会の中で推進計画を見直していくとのことですが、見直しのポイントはなんでしょうか。全体的な見直しなのか、現段階で考えがあるのであれば教えてください。

事務局

アンケートの結果を踏まえて、今までの施策の検討、目標数値の見直しなどを行っていきたいと思います。コロナ禍という状況もありましたので、そのあたりのアイデアもいただきたいと考えています。

委員

コロナ禍でスポーツができなかったからと言って単に数値を変えればいいのではありません。どのように見直すか審議会で考えなければならないと思います。非常に大切なことだと思います。

す。施設の充実、組織の強化など大切なことですので、ぜひ考えていきたいと思います。

アンケートの対象者についてですが、今回2千人に落としたわけですが、前回の3千人から2千人に減らした理由は何でしょうか。

事務局

今頂いたご意見を踏まえて、来年度、計画の見直しを進めていきたいと思います。

アンケートのサンプルですが、「アンケート調査の必要サンプル数計算ツール」に基づき対象者数を検討しました。京丹後市の人口規模ですと、千人のサンプルがあれば、ある程度信頼できる数値になります。回収率50%を想定し、アンケート対象者を2千人としました。

他部署のアンケート調査の対象者数を例にとりますと、地域福祉計画、健康増進計画、文化芸術振興計画なども2千人を対象者としています。

委員

そのところは、きちんと整理しておく必要があります。前回の3千人と比較して母数が異なると計数的に違うことになるのではないかと。基本的に母数は変えるべきではないです。今後はしっかり押さえておくべき点だと思います。また、若年層からの回答が少ないというのは課題であり、ぜひ、これらの人からの回答が欲しいところです。

事務局

委員おっしゃるように、若年層からの回答が得られたら、各年代の意識が均等に把握できます。途中に、督促のはがきを郵送しているので、若年層からも回答が得られたのではないかと思います。またそのあたりも報告します。

委員

前回のアンケート調査の時も言いましたが、対象者数が少ないと思えます。対象者が2千人ということは、年代で7分割しているのです、一つの年代が6町で割ったら23人くらいになるわけです。アンケート用紙にしても、集計にしても外注に出していると思えますが、なるべく多くの人から意見を聞くべきではないかと。予算がどのくらいあるか知らないが、これではサンプル数は足りないと思えます。

京丹後市のどの部分をスポーツを通じて強化するのかなど目標をもって実施すべき。いつも現状把握で終わっています。

事務局

予算的なことを言いますと、今回はコンサルの費用はありません。全て手作業となっております。委員のいわれる内容も重々わかりますが、回収率を上げるべく努力もしておりました。

委員

確認させてください。今、回収率50%ということで、一応満足しているような説明でしたが、

この数値に満足しているのでしょうか。

事務局

市がアンケートを実施するときに必要なサンプル数として設定した千人の数値をクリアしているので、一応の目安は達成できたと思っています。100%に近ければ近いほど満足ですが。

委員

100%が最もよいのはわかるが、今の説明では 50%でまあまあ満足というふうに聞こえます。本当にそれでよいのか、この審議会の委員さんに確認して下さい。そこでこれでいいとなるのか、いやこれではダメだとなるのか、確認してください。

前はコンサルを入れていたが、今回は自前だということで、それはいいことだと思います。私は、自前でよく頑張っていると思いますが、自前で実施したことも踏まえて、委員の皆さんに回収率を上げる努力をすべきだったのか、これでまあよいとするのか意見を聞いてください。

会長

回収率 50%という数値を聞いたとき、少ないと感じましたが、副会長と話していて、「ふつうは 20%程度、50%の回収率は高い方」だそうです。それを聞くと、50%はよく頑張っていると思えますが、学校で実施するアンケートはほぼ 100%です。それを考慮すると、50%は少ないと感じました。

事務局

他の計画の回収率を例にとりますと、福祉計画は 52%、健康増進計画は 41.8%、人権に関する計画では 31.8%でした。これらを鑑みますと、50%を超える回収はかなり厳しいのかと思います。なるべく回答しやすいよう、ウェブ上での回答方法を採用するなど工夫しました。

会長

50%という数値を見ますと、約半分の方はスポーツに興味がない、スポーツに関わっていないということなのかと懸念します。50%という回収率について、小学校、中学校の先生がいらっしゃいますが、どのように受け止めていらっしゃいますか。

委員

我が息子にもアンケートが届いていましたが、本人は開封もせずほったらかし。督促のはがきもきていましたが、回答したのかどうかわかりません。自分も郵便物を全て開封しませんし、50%の回収率は素晴らしいと思います。

会長

回収率 50%に満足はしていないが、それなりに努力したということです。回答内容は大切に、推進計画に反映していかなければならないと思います。

(3) 令和4年度社会体育事業及び令和5年度社会体育関連予算案（主要事項）について

資料7・資料8（回収資料） 事務局より説明を行った。

次のとおり質疑応答があった。

委員

来年度予算の関係で2点教えてください。1点が、都市公園等維持整備事業の中の途中ヶ丘公園東駐車場修正整備にかかる測量経費とありますが、これはどういった内容でしょうか。2点目が社会体育団体育成事業の中の（一社）京丹後市スポーツ協会の運営に対する補助金交付ですが、予算額を教えてください。

事務局

1点目の途中ヶ丘公園の東駐車場修正整備です。予定している駐車場整備では、一部分土地が取得できていない箇所があり、今後取得の目途もたっておりません。途中ヶ丘公園の利用者の利便性向上のためにも、整備計画を一部修正し、早く駐車場を完成させる必要があります。この予算はその駐車場整備のための測量経費です。

2点目の（一社）スポーツ協会への運営補助金交付ですが、スポーツ協会になられても現行の業務と大きく変わることがないと聞いています。従いまして、同様の金額を予算計上しています。

委員

地域として、スポーツ協会と体協との関係が見えません。今、昨年度と同じ予算計上と聞きました。昨年度と同じ事をするのでしょうか。昨年度の補助金額はいくらでしょうか。

事務局

全く同じ事業をするわけではないと思います。スポーツ協会の定款を見ますと、体協と同様の内容となっていますので、同様の運営をされると思います。補助金額ですが、15,727千円です。

委員

スポーツ協会と体協の各支部との関連はどうなるのでしょうか。支部長に聞くとまだ、詳細は聞いていないとのことでした。組織体制が見えません。もちろん区長協議会にも降りてきていません。どういう体制になるのか聞きたい。

委員

立場上、私から説明するほうが早いと思います。体育協会は今年度で解散し、新しく一般社団法人スポーツ協会を立ち上げる段取りをしています。皆さん、多分、総体や支部のことが気になっていると思います。今の段階では、支部が解散する前提で、総合体育大会は支部対抗はできない。ただし、大宮は支部の代わりに地域振興会という団体を立ち上げたいという思いがあると聞

いています。振興会の位置づけをどうするのかについてなど教育委員会と一緒に練っています。地域振興会も6町全部に作れません。そのような様々なことを今、体育協会の中で検討している最中です。体制がどうなるか我々もわかりません。

体育協会はなくなり、スポーツ協会になります。補助金はスポーツ協会に交付されます。このような返答でよろしいでしょうか。

委員

初めて審議会に出席し内容がよくわかっていない部分があります。令和4年度社会体育事業の中で、峰山と大宮の地域公民館はあるのに、久美浜と網野はなぜないのか？ワールドマスターズゲームとは何？スポーツ推進委員さんは、どんなスポーツを推進し、どうやって選出されているのか？などわからないことがあります。

事務局

主だった内容を記載していますので、これがすべてではありません。ワールドマスターズゲームというのは、おおむね30歳以上のスポーツ愛好家であれば誰もが参加できる生涯スポーツの国際総合競技大会です。2021年に開催予定でしたが、コロナ禍により2027年に延期となりました。関西一円で競技が行われます。京丹後市ではカヌーマラソン競技大会が開催されます。今回は資料が不十分でした。今回はもう少し資料を準備します。スポーツ推進委員さんは、地域のスポーツ推進のため、実技指導などを行う方々です。京丹後市では地域から均等に出させていただいており、現在49名の委員さんにお世話になっています。ノルディックウォーキングですとかビーチボールバレーなどの普及に力を入れていらっしゃいます。

(4) 施設使用料の改正について 資料9

(5) 部活動の地域移行について 資料10

事務局より説明を行った。

次のとおり質疑応答があった

委員

施設使用料の改正は、これは決定したのですか。値上げすることは決定ですか。使用料をとることに決まったのでしょうか。過去、使用料が値上がりすることはお流れになってきたが、これは決定事項ですか。

事務局

正式に決定した内容です。

委員

施設の予約方法について、現在は、ネット予約で早い者勝ちです。この辺りを教育委員会はど

う思っていますか。私は体育協会の役員ですが、施設は体協加盟団体であれば優先して予約できた経過があるが、予約はネット予約で早い者勝ちか？

事務局

予約システムから月初めに予約できることになっています。先着順です。

委員

体育協会の加盟団体は、総体の時は優遇されていたが、通常は早い者勝ちとなると予約が取れないことが起こるといこと。この予約方法は住民から不平不満が出ませんか。社会体育施設の予約が取れないときは、学校体育施設を使えばよいということでしょうか、この早い者勝ちの方法は問題がないのか、この審議会で話し合う必要があるのではないのでしょうか。

事務局

予約方法については、課題も感じていますので、今後協議させていただく場も必要かと思えます。

委員

予約方法はいつ議論する場がありますか。このまま、早い者勝ちで予約するしかないのか。予約方法の良い悪いを議論することなしに、この方法でいきますと一方的に言われているのはどうかと思えます。

事務局

使用料については、この審議会でもご意見をいただいたり議論していただきましたので、決定しましたと報告をさせてもらいました。現行の予約システムは、合併以降同じシステムを運用しています。各地域公民館で利用者の方々と接していますが、システムに関して大きな問題があるという意見は聞いていません。予約システムに関しては、課題があるということでしたら、機会を設けて議題にすることも必要かと思えます。

委員

少なくともこの審議会ですべて予約方法について議題にあげる必要があると思えます。

事務局

会長とも相談して、必要であれば議題としたいと思えます。

会長

実際に、早い者勝ちの予約システムでは、体育協会が公の大会をするときに支障が出るということですね。

委員

例を上げますと、夏季、民宿が宿泊客のために、社会体育施設を予約することがあります。体育協会の競技団体が大会実施のため、施設使用を予定していたのに、早い者勝ちで施設を取られて困ったケースがあります。こうしたことが果たして良いのかどうかを議論してもらいたい。調整する場所がないということは、体育協会の立場としてはちょっと困ります。

事務局

合宿は、夜間、土日以外などの一定のルールを設けて受け付けています。そういった説明もさせてもらう必要もあると思います。

委員

青少年スポーツ協会のことを話します。約 60 団体が曜日を指定して活動しています。指導者はほぼボランティアで活動しています。その活動の曜日が決まらない、場所が決まらないとなると活動が崩壊します。以前も、会場が取れなくて困ったことがあります。適当な時に適当な会場を活動するという方法では無理があります。毎週木曜日の夜とか決まった時間帯、決まった場所で活動するのが基本です。

四角四面にこのやり方ですと押し付けられると機能しません。部活動の地域移行についても支障が出てくると思います。柔軟な対応が必要だと思います。

事務局

課題もありますので、しっかり考えていきたいと思っています。

7. その他

事務局

2点報告します。

1点目、スケートボードパークについて。昨年度、審議会でご意見をいただきました。いただいたご意見も参考にし、令和4年度の当初予算に、王国タワーの跡地に整備する経費を計上しましたが、3月議会でこの予算案に付帯決議がなされ、実質白紙となり、丹後王国にはスケートボード施設は整備しないとの結果になりました。今後はスケートボード施設整備の必要性も含めて検討していくこととなりました。

2点目、チャレンジデーについて。来年度も継続して取り組む予定としています。このイベントは申し込みを今年度中にする必要があり取組時期が早いため、今年度から取り組むこととしています。引き続き皆様のご協力もいただきたいと思います。

会長

特にご意見等なうようですので、審議会を終了し、司会を事務局へ返します。

8. 閉会あいさつ

副会長

長時間大変ご苦労様でした。活発な発言をいただきありがとうございました。京丹後市のスポーツ施策に役立てていただけたと思います。推進計画の見直しについては、計画の趣旨、目的をしっかりとらえながら見直していく必要があると思います。見直した後もいかにして目標を達成するかなどご意見を頂戴したいと思います。